夫のいいアドバイスがあって、今があります。

独身時代の銀行員という職業で身についたものが大きかった。几帳面に仕上げてこそ仕事という習性が旅館業を始めても離れなかった。「それじゃあ身が持たん、商いにはアソビが大事だ」という夫のアドバイスで切り替えられ、独自のゆとりある女将業を展開。「旅の情報」をきめ細かく提供できる宿をめざしている。全国をバイクツーリングで旅してきた二人の青年が女将の右腕として業務に参画しているのも、そうした視点から。田上まゆみさんは四児の母だ。下の三人はなんと三つ子！　阿蘇乃湯は「子宝の湯」と銘打っている。看板にいつわりなし、か。

阿蘇乃湯　田上まゆみ

仕事でつらいと思ったことがありません。

中学時代は吹奏楽部でトランペットを吹いていた。クラリネットの友だちとお弁当を持って阿蘇山に登り、雲を眺めながら二人で吹いた。そんな少女時代を過ごした國米由公江さんは、いま五岳を借景に建つ大きなホテルの女将に。健康温泉クアリゾート・オメールなど、充実した施設のホテルの女将という重職に就くまでは、現場であらゆることをやった。メイドはもちろん、風呂のボイラー管理、庭の雑草取りなど、あれこれ。「楽しくて楽しくてしかたありませんでした」。玄関正面には、ゆるキャラ「ゆっきー人形」。由公江のゆっきー、ほのぼのと。

阿蘇の司ビラパークホテル
國米由公江

若いときは、選手といっしょに走ったことも。

ロビーに飾られている色紙の山は、合宿に訪れた長距離ランナーたちからの感謝のあかし。阿蘇の外輪山は足元が草で優しく、起伏ある高地トレーニングには絶好の地だ。オーストラリアに匹敵するクロスカントリーコースだとあるコーチが明言したこともあるほど。選手たちを受け入れるために気を配るのは「食事とお風呂です」。むろん女将の湛ヨツ子さんは応援を欠かさない。近くのレースなら沿道に立つ。若いときは選手といっしょに一周三キロの山道を走ったこともあるんですよ。「わたしが一周しているあいだに選手たちは五周ぐらい、ハハハ」

旅館　金時　湛　ヨツ子

火の国阿蘇の
恵みのブランド

然 zen
Aso City

- 阿蘇の自然を舞台にした人びとの営みこそ大きな力を持っている、という考えで2013年秋にスタートした「火の国阿蘇の恵みのブランド−然」。活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作しています。
- 「然の人びと」は現在も取材進行中です。輝いている阿蘇人をどしどしご紹介ください。自薦他薦を問いません。

あるがまま、という貴さ。
人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、
阿蘇市「草・観・然」活性化事業推進会議事務局
（阿蘇市観光課）
TEL. 0967-22-3174 ／ FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com

阿蘇 平成 28 年 8 月号
public relations magazine No.139

今月の主な内容・CONTENTS

④ 特集 阿蘇中央高校、頂への挑戦！

⑧ 愛犬のために。みんなのために。
平成 28 年度狂犬病予防注射［8 月 28 日～ 9 月 7 日］

⑩ まちの話題

⑯ 参議院議員通常選挙阿蘇市開票結果

⑰ 阿蘇市民復興まつり・なみの高原納涼まつり

⑱ 市役所からのお知らせ

⑳ 暮らしの情報

㉒ 阿蘇医療センター通信 No.10

㉓ 図書館へ行こう！

㉔ くらしカレンダー＆お慶び寄付

㉖ 第 14 回田空わがまち自慢 車帰地区

㉘ 人権作文 阿蘇西小学校 6 年 島川海音さん

㉙ 地産地消クッキング 夏野菜の揚げ物
さわやかフレッシュマン 上原一真さん(阿蘇ネイチャーランド)

㉚ 阿蘇ユネスコジオパーク探訪

今月号の表紙

市内小・中学校（波野小・中学校を除く）で 7 月 19 日、熊本地震の影響で停止していた通常給食が約 3 カ月ぶりに再開しました。

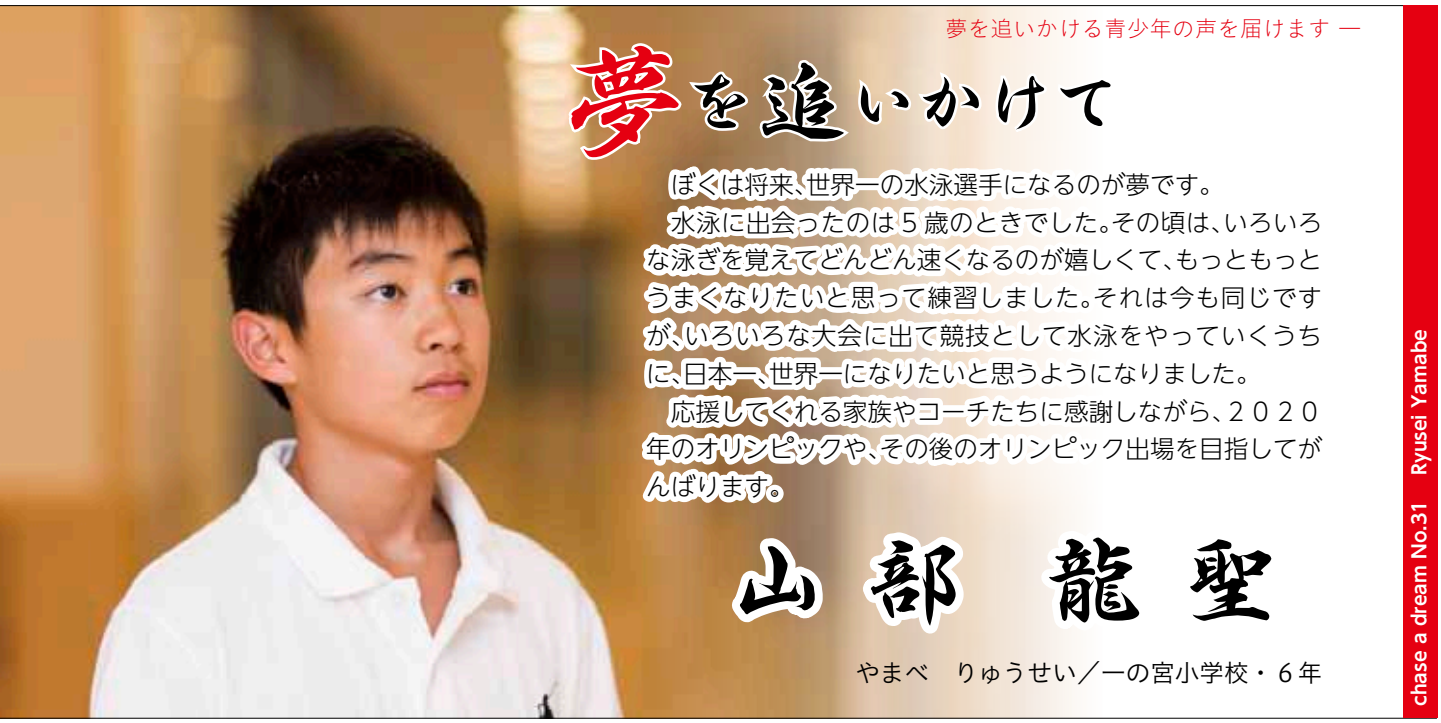
再開後、最初の献立は子どもたちに大人気のカレー。阿蘇西小学校でも「やっぱり給食は美味しい！」と、満面の笑顔が見られました。

市役所からのお知らせ

- 児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費助成の現況届は 8 月 31 日㈬まで！ [P18]
- 平成２９年４月からの指定管理者を募集します [P19]

暮らしの情報

▷マイナンバーカードの受け取りはお早めに
▷くまモン起用！県民手帳予約受付中！
▷中退共の退職金制度
▷阿蘇の農林業に関したビジネス化の取り組みを支援します
▷家族や地域の大切さに関する作品コンクール
▷農地中間管理機構が農地を『貸したい方』『借りたい方』を募集
▷熊本県職員・警察官の採用試験
▷夏目漱石「小説二百十日」にみる阿蘇火山と俳句に関する講演会
▷「お知らせ端末」と同じ告知がスマホに届きます！！



夢を追いかける青少年の声を届けます ―

夢を追いかけて

ぼくは将来、世界一の水泳選手になるのが夢です。

水泳に出会ったのは５歳のときでした。その頃は、いろいろな泳ぎを覚えてどんどん速くなるのが嬉しくて、もっともっとうまくなりたいと思って練習しました。それは今も同じですが、いろいろな大会に出て競技として水泳をやっていくうちに、日本一、世界一になりたいと思うようになりました。

応援してくれる家族やコーチたちに感謝しながら、２０２０年のオリンピックや、その後のオリンピック出場を目指してがんばります。

山部　龍聖

やまべ　りゅうせい／一の宮小学校・６年

chase a dream No.31 Ryusei Yamabe